

第 125 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 30 年 8 月 26 日（日） 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 6 名
出席委員の氏名 児玉 昭義 大橋 民男 堂園 孝美
欠席委員の氏名 木村 敏彦 島田 貴司 小島 隆雄
放送事業者側出席 中丸 宗幸 須藤 一郎

4. 議題

1. 番組編成に関して
2. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申

6. 審議の内容

- 議 長：児玉 昭義、出欠席者の確認。
本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。
- 会社側委員：「シーサイドステーション」及び「シーサイドカフェ」の体制が更新され 5 ヶ月を経過しました。「シーサイドステーション」は昼前の地域情報をベースにゲストの出演にも積極的に対応しております。
- 委 員：「シーサイドステーション」は海水浴場や交通情報など観光に来られる方にも有用なリアルタイムの状況や鎌倉市役所からのお知らせなどもあって生放送ならではの雰囲気が生々しく伝わってきます。
- 会社側委員：各曜日担当パーソナリティの持ち味が生放送の緊張感やリアルタイムならではの雰囲気を加速してくれるのだと思います。8/23 に開催された鎌倉市総合防災訓練には木曜日担当のパーソナリティが現場からの生中継を行いました。開催に関する予告などの放送は前もって実施しましたが当日の生中継は参加者の目線で現場の状況をお伝えしました。
- 委 員：現場のパーソナリティが簡易な中継機器で行なったとのことですが様々な地域のイベントを生中継できるのはコミュニティエフエム放送ならではの機能ですから大いに活用していただきたい。
- 会社側委員：サイマル放送には影響なかったのですがアクセスの情報取得などが 7/3～8/8 の間できませんでした。現在は回復しています。
- 委 員：サイマル放送による難聴地域解消も有効ですが本来の無線による難聴地域解消はどうなっていますか。
- 会社側委員：抜本的対策の可能性を継続して探っております。
- 委 員：防災対策としても重要ですから早期の解消が望まれます。
- 会社側委員：本日は有り難うございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し

8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開

9. その他の参考事項 な し
以 上